

[illegible]

事は困難なるべしと。

幫助、妻兩誘を受け合衆内へし

兩零五百零一噸引込線板發送五千さるべからず。

之
月
日
三



●濟州島の牛馬

●牛馬百数十頭が凍死した

●盛んな牧畜
濟州島は、朝鮮半島の南端に位置する島で、牛馬の飼育が盛んである。島の北部には、牛馬の飼育場があり、多くの牛馬が飼育されている。島の南部には、牛馬の飼育場があり、多くの牛馬が飼育されている。

●牛馬の飼育
島の北部には、牛馬の飼育場があり、多くの牛馬が飼育されている。島の南部には、牛馬の飼育場があり、多くの牛馬が飼育されている。

●汕頭空前の大激震

●市内家屋全潰死者二千

十三日午後二時、汕頭市に空前の大激震が発生した。市内の家屋はほとんど全壊し、死者は二千に達した。地震の規模は、マグニチュード7.0と推定されている。

●南洋諸島方面

●遠地地震動

南洋諸島方面では、遠地地震動が観測された。地震の規模は、マグニチュード6.5と推定されている。

●英船毛石炭

●船中火災

英船「毛石炭」が、船中火災が発生した。火災の原因は、石炭の取り扱いミスによるものと推定されている。

●婦人會を開き

●婦人會を開き

婦人會が開かれ、婦人たちの意見が発表された。婦人たちは、社会の発展のために努力する決意を表明した。

●寺内伯夫人

●病状

寺内伯夫人の病状が、悪化していることが明らかになった。夫人は、現在、病院で療養中である。

●小額手形偽造

●犯人本町署に検挙

小額手形の偽造事件で、犯人が本町署に検挙された。犯人は、偽造した手形を市場で売却していたとされている。

●仁壽生命出張

●所系

仁壽生命の出張所が、所系が明らかになった。出張所の設置は、地域の発展を促進するためである。

●千圓を横取

●して貯金

千圓を横取して貯金した事件が、発覚した。犯人は、横取した千圓を貯金箱に隠していたとされている。

●米騰つた

●米騰つた

米の価格が騰貴した。騰貴の原因は、天候不順による収穫減と推定されている。

●釜山大雪

●釜山大雪

釜山で大雪が降った。大雪により、交通が寸断され、多くの被害が出た。

●青い魚

●青い魚

青い魚が、市場で発見された。青い魚は、希少な魚種とされている。

●新年祭

●新年祭

新年祭が開催された。祭には、多くの市民が参加し、大いに盛り上がった。

●山内野十郎

●山内野十郎

山内野十郎が、功績を認められた。野十郎は、地域の発展に大きく貢献したとされている。

●祭りの主目

●祭りの主目

祭りの主目として、大規模な行事が計画されている。行事は、地域の文化を伝えるためである。

●食膳

●食膳

食膳が、地域の特色を反映している。食膳は、地域の文化を伝える重要な要素である。

●水魚

●水魚

水魚が、市場で発見された。水魚は、希少な魚種とされている。

●先生

●先生

先生が、功績を認められた。先生は、地域の発展に大きく貢献したとされている。

●募集規程

●募集規程

募集規程が、制定された。募集規程は、募集活動の円滑な実施を目的としている。

●商況

●商況

商況が、好転していることが明らかになった。商況の好転は、地域の経済の発展を促進する要因となる。

●大阪米特電

●大阪米特電

大阪米の特電が、市場で発見された。大阪米の特電は、希少な米種とされている。

●大阪米特電

●大阪米特電

大阪米の特電が、市場で発見された。大阪米の特電は、希少な米種とされている。

●大阪米特電

●大阪米特電

大阪米の特電が、市場で発見された。大阪米の特電は、希少な米種とされている。

●大阪米特電

●大阪米特電

大阪米の特電が、市場で発見された。大阪米の特電は、希少な米種とされている。

●大阪米特電

●大阪米特電

大阪米の特電が、市場で発見された。大阪米の特電は、希少な米種とされている。

●大阪米特電

●大阪米特電

大阪米の特電が、市場で発見された。大阪米の特電は、希少な米種とされている。

を出して、赤い色をした練葉と

A black and white illustration of a woman in traditional Japanese clothing, possibly a kimono, standing outdoors. She is looking upwards and to the right. The background shows stylized trees or foliage.

此のお方が狂人なら、世の中に正氣の方はない位でございますよ」

「爾うあらう」と助左衛門は驚いた。

「いや、狂人ぢや」と利右衛門、己を辯護するやうに「狂人に御逢ひを。」

「おほい、おほい」と内航は口には手を當てゝ笑つて「あなた、何うしてそんな事を被仰るのぞでございます」

「已經めたことがあつて云ふのぢや」

「何う云ふ理か存じませんが、おたくし爾うは思ひません。然し、爾うしたお疑ひがございますならお疑はれたくしが厭戴致します。斯うして云ひ等つて居る中も、御病人が云ひの毒でございます」

「それが爾うぢや、ではお主に進せう、ざんげ、懐中から白紙を一枚取り出して」

「あ、何うぞお頼み致しますか」

「旦那様、同道致さう」

利右衛門は眼細の目々光らから

「要らぬことをぢやお止めなさい。いや、旅は道伴、知らぬ他人氣に掛るは幸いもの、見捨たらない同道致す」と助左衛門は内儀と共に歩み出した

「お父様、何う致しますせう」

助左衛門が五十歩ほど遠か

を待かねて桐島に微笑で云

「病人に會はせてはならぬ、行つて短を致せ」

「それは何故でございます」

「理は追て諒をする、あの十條には、お聊方を持つて居る、い、それでは」

「早く行、彼れでは一大事ぢや、それでは御免なはします」

桐島は、山を斜めに駆け上

水仙
(三)

[illegible]

十番棋第六局(完)

一三二四五六七八九
一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

四の打込は早し二の
所なれば一先づ四の

打込まされしに三の三に打つて可し。黒二十の越向則白から
 打込に飛び打つべし。二四は二に押へ、黒二十の越向
 打込に結び可し。黒四十の暇きは悪い。却て駒を強くするの嫌あるを以て、黒四十六は打過なり。此に結びて飛んで安全を失ふべし。黒五十四に悪し。白より五十五を控へられれば勢便に負れ。此の一の傍に三者の大石中白より五十五を控へるを聞かざるに至るは惜むべし。

米國製 正十四金ペン 特殊鋼製 自働インキ含裝置、**パイニンビジネスペン**

進歩的科學的文房具 平常使用の「ペン」先に金製のものを「使用」するに「加わり」なる「言」を「俟」て此の金「パイニンビジネスペン」あるの「向」を「装」せし「袖」エボナイト製に「到」ては「唯」の「背後」に「密」する「特殊創案」の「飲」入物によりて金ペン「先耐久力」が「斯」せん「ハ」の「み」な「含」ますれば「宜」く「數」頁の「使用」に「耐」ゆる「類」々「等」又「具」にして「各銀行會社官廳」等「御」用

發賣元 京城太田通丁目 登錄商標三〇〇番 京城日報社代理部

定価 金壹圓九角五錢



るじうつくよ プラナニセツ

丸通健

健通丸が
 必要なる譯△
 便秘は胃病を起し腦
 を犯し頭痛神經痛或
 は婦人病を重らす抑
 其害毒は甚だ恐るべ
 きである然るに
 健通丸は此恐るべき
 便秘症に對し可驚効
 能有るが故である
 各地支店にあり、十錢以上

本館大坂市
 益參堂藥房

[illegible][illegible]